

## 【横浜市立大学データサイエンス学部 2018 開設に向けて】 横浜市、企業とともに考えるデータサイエンスの未来 9 月 1 日フォーラムを開催

横浜市立大学は、横浜市と共催で「データサイエンスが拓く 横浜の未来」と題したフォーラムを開催します。2018 年 4 月、横浜市立大学は、首都圏初のデータサイエンス学部を開設します。急速な IoT (Internet of Things) の発展により、日々データが生まれ蓄積される今、データから新たな社会的価値を創造する人材の育成は急務です。本学は、次世代が求めるデータサイエンス人材の育成に着手するとともに、横浜市をフィールドに行政や産業界と連携しながら、社会を劇的に変えるデータサイエンス分野の発展に寄与したいと考えています。

本フォーラムでは、データサイエンス学部の構想とともに、データサイエンス人材が、横浜市をはじめとする行政や産業界の発展にどう貢献しうるのか、企業等の関係者との意見交換から、具体的なアクションにつながる視点を共有し、提示することを目指します。

### 【開催概要】

#### 「横浜市×横浜市立大学 データサイエンスが拓く横浜の未来」

- 開催日時 平成 29 年 9 月 1 日 (金) 15:00~17:00 (14:30 開場)
- 会 場 横浜市開港記念会館 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町 1-6  
※事前申し込み制 定員 250 名 無料
- 内 容(予定)
  - ・開会挨拶 横浜市立大学学長 窪田吉信
  - ・講演 「データサイエンス学部構想および目指す人材像」  
横浜市立大学データサイエンス推進センター長 岩崎学教授  
「横浜市が推進する医療ビッグデータの活用」  
横浜市医療局長 増住敏彦氏
  - ・パネルディスカッション  
「データサイエンスが拓く横浜の未来と横浜市大への期待」  
パネリスト：  
相原朋子氏 (NTT ドコモスマートライフ推進部ビジネス基盤戦略担当部長)  
木村洋太氏 (株式会社横浜 DeNA ベイスターズ経営・IT 戦略部長)  
佐伯諭氏 (株式会社電通デジタル執行役員共同 CDO)  
モデレーター：岩崎学、山中竹春 (横浜市立大学データサイエンス推進センター)  
講評：文部科学省関係者 (予定)
  - ・閉会挨拶 横浜市政策局長 小林一美氏
- 主 催 横浜市立大学  
共 催 横浜市  
後 援 オープンイノベーションプラットホーム横浜 (申請中)

※当日は取材が可能です。ご希望の方は事前にご連絡ください。